

ときめきの夏と子どもたち

梅雨入り後、間もなく子どもたち待望のプール遊びが始まりました。近頃の地球の夏はとにかく暑い！「猛暑」の中のプールについては熱中症のリスクを鑑みて、最新の注意を払って行われました。太陽の下で、水飛沫と戯れる子どもたちの笑顔が最高に素敵！！

「挑戦」プログラムも用意して、今年は「潜れる」ようになった子どもたちがたくさん増えました。



「父親参観日」では普段なかなか園に縁のないパパたちが、張り切って大活躍！子どもたちはいつも増して終始甘えん坊な姿が・・・。「七夕」の大きな笹飾りに包まれたホールには、笹の清々しい香りが満ちていました。笹には脱臭、抗菌効果があるそうで、なるほどなあ・・・。



「頬張る」って、こういうこと！笑

「まだ内緒！」真剣なりアクションが嬉しい瞬間！

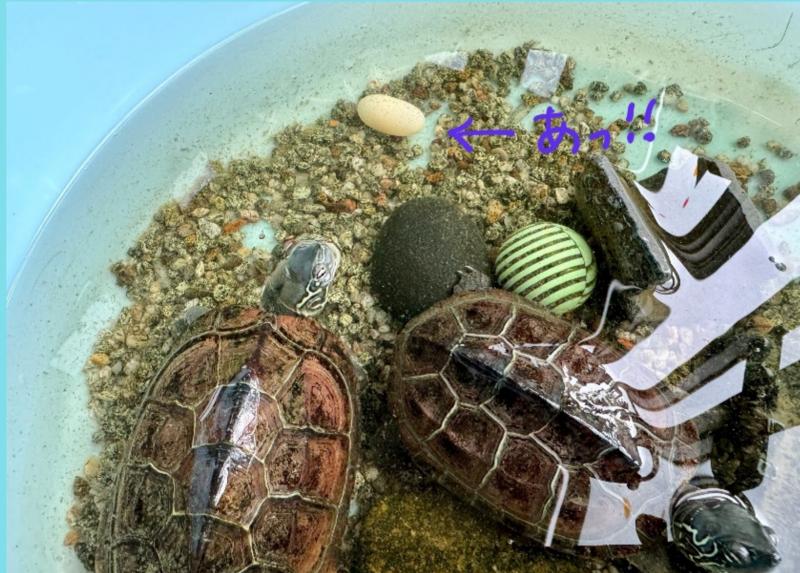
「ボールを踏まないで進んでさーん！」これ、なかなかのバランスと、注意力が必要！真剣って、「楽しい！」



今年のかき氷パーティーは、お母さんお手伝いしてくださいました。そのおかげで、子どもたち一人ひとりの表情を楽しみながら、進行する事ができました。「何味がいいですか？」ダントツ1位は「イチゴ」、次に多かったのは「レインボー！」www。終わってからも、「かき氷美味しかったよ！」と、たくさんの子もたちからリクエストコール！次回は夏祭りだね！



夏の虫の王者といえば、子どもたち憧れの「カブトムシ！」「虫だって生きているんだから、」大切に育てないとって大人はよくいうけれど、オモチャにしながらも、とことん触れなければ気付けないって事がある。結局死んでしまうのだけれど、ただ、観察しているだけでは学ぶ事ができない事がある。幼いうちなら尚更、大切な「体験」が、子どもたちの心と学ぶ力を育てていくのです。



次回は、「夕涼み会」「年長さん宿泊保育」の特別号配信予定です！どうぞお楽しみに！！